

(様式2)

個別事業等実績評価シート

平成27年12月時点

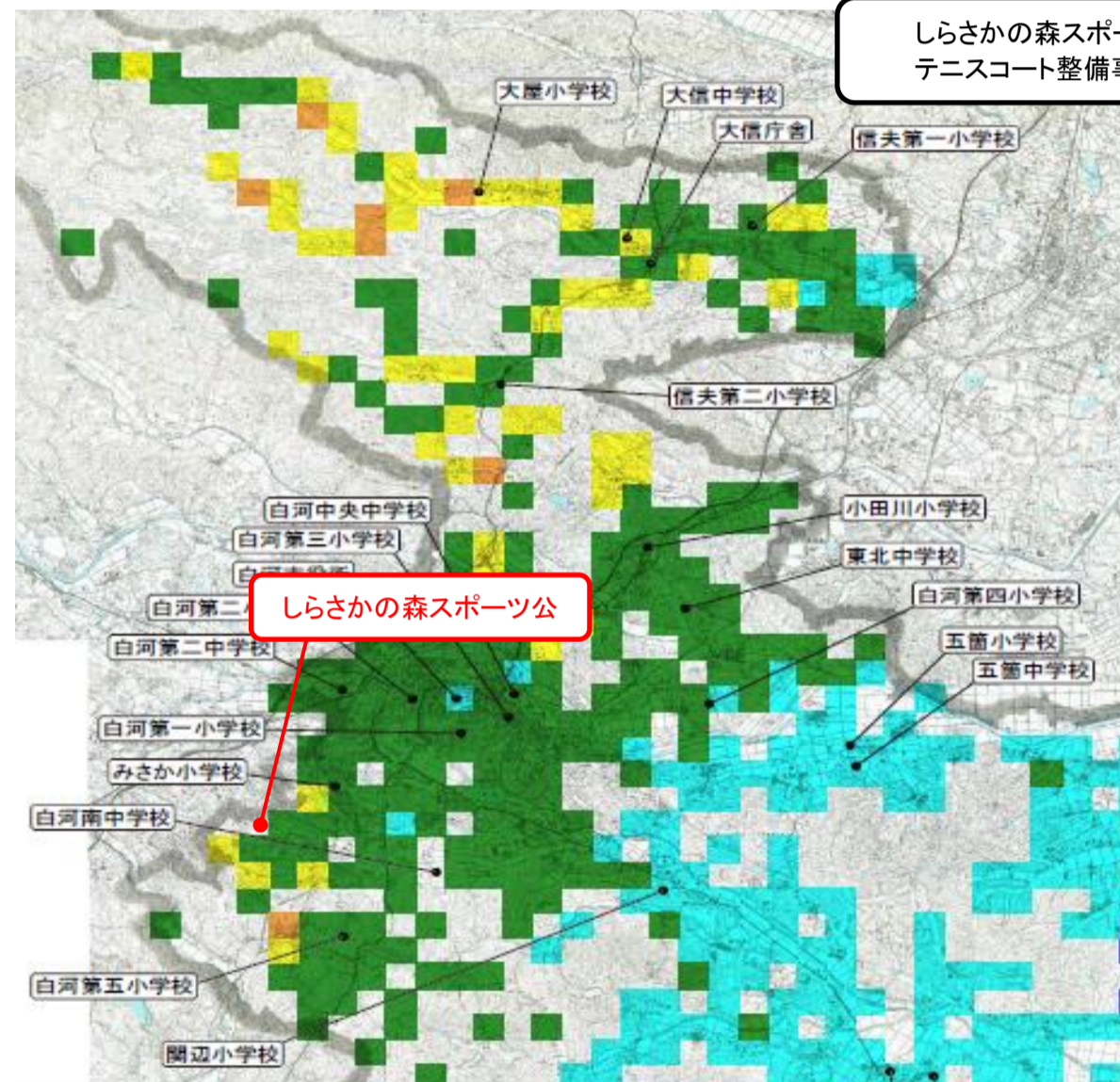
県名	福島県	交付期間	平成25～26年度	交付対象事業費	116,645千円
市町村名	白河市	実績評価実施時期	平成27年度	評価対象事業	B-1-1

1)事業の実施概要

事業計画に記載した地域の復興における支障の解決に係る目標(注1, 2)

○県内における屋外スポーツの中核的施設となっているしらかかの森スポーツ公園内のテニスコートを改修することで、こどもたちの屋外運動の機会を確保する。

【区域全体図】



しらかかの森スポーツ公園
テニスコート整備事業

【事業詳細】

(1)事業概要

施設内のテニスコート(全11面)を砂入り人工芝に張り替えるとともに、照明付きの砂入り人工芝のテニスコートを新たに1面整備することで、白河市の子どもたちはもちろん、県南地域、ひいては県内の子どもたちの昼夜を問わない運動機会の確保を図る。

(2)事業の実施状況

〔工期〕平成25年12月24日～平成26年4月30日(供用開始日:平成26年4月19日)
〔運営状況〕利用時間:午前9時～午後5時まで(4月1日～10月31日までの間は午前9時～午後9時まで)
利用料金(1コート1時間につき):一般 320円、高校生以下 210円、照明 640円

〔利用者数〕平成25年(4～9月):18,230人
平成27年(4～9月):14,540人(平成25年度比:▲3,690人)

※平成25年度まで開催されていた県大会等が、平成26年度以降開催されていないため、施設利用者が減少。
平成26年度以降開催されていない大会:福島県中学ソフトテニス大会(参加者数:約2,500人)
県南サマーフェスティバル(参加者数:約500人)
Sリーグ(参加者数:約500人)ほか

(3)人口流出及びそれにより生じている地域の振興における支障との関係の評価年度時点での情報を記載

〔避難者数〕

全国避難者システム等を基に市が独自にとりまとめた市外への避難者数は、平成25年4月5日時点では169世帯467人であったが、平成27年11月18日現在は156世帯433人と減少している。

〔肥満傾向〕

肥満度を測る指数が平成26年度から変更となったため、平成26年度と平成27年度での比較となるが、市内小学校における肥満度が20%以上の児童の割合は11.43%から10.72%に改善している。

〔体力テスト〕

市内小学校において平成25年度に実施した体力テストでは、総合評価がAまたはBの児童の割合は36.9%であったが、平成27年度の同テストの結果は40.1%となっている。

(4)その他

平成27年11月17日に白河市スポーツ推進審議会委員に評価結果について報告したところ、特に意見はなかった。



H27.10.1(施設改修後の全景)

事業計画推進による効果・変化

○テニスコートを新たに1面整備し全12面にコート数を増やしたことで、各種大会の試合運営がスムーズに行えるようになった。

○大会開催の都合で高校生以下の利用者数は大幅に減少したが、大会分を除く通常利用(4～9月)は若干の減少で留まっている。(①H25通常利用者数:14,730人(18,230人-3,500人)、②H27通常利用者数:14,540人【平成25年度比:▲190人】)

○スポーツ少年団や中学高校部活動での施設利用者は増加している。(H25:3,047人⇒H27:3,118人【+71人】)

効果、変化を踏まえた今後の方策(改善策を含む)

○本事業により各種大会における試合運営がスムーズに行えるようになったことを広報紙やHPでPRするなど、各種大会の開催について関係協会等へ働きかける。

○快適に活動できるようになった本施設のさらなる周知を図り、部活動やスポーツ少年団の活動における施設利用を促進する。

(注1)様式1の2)に掲げた目標のうち、本様式に記載する事業に係るものを記載する。

(注2)様式1の2)に掲げた目標が複数の事業等を一体的に実施することで達成されると想定される場合、関連する事業等を総括した全体評価による記載も可とする。